令和7年
4月6日執行

赤穂市議会議員選挙公報

発行者
赤穂市選挙管理委員会

絆を継承し みらいに責任！

西川ひろし

西川ひろしの取組

1. 防災減災対策、赤穂市が自衛すべきこと
2. 子育て支援の充実
3. 企業誘致、商業振興の推進
4. ゴミ処理施設の安定的な運用
5. 上下水道事業の今後の在り方
6. スポーツ先進都市としての交流の推進

次代を担う子供たちに教(郷)育力と子供たちの居場所づくりに取組む赤穂市を目指します

38歳

若い力で 市民が主人公の赤穂に

日本共産党

ふかまち 直也（なおや）

私は高校一年の時から、議会を傍聴し続け、22年間市政を学んできました。憲法を市政に活かし、子どもから高齢者まで元気に暮らせる街を目指します。みなさんの声を議会に届け、一歩一歩実現めざし頑張り抜く決意です。

お約束
- 「ゆらのすけ」の増車・増便
- 学校給食の完全無償化
- 市民病院の医療体制の充実を

自公政治の転換を

赤穂に産廃処分場は絶対につくらせません

憲法9条守ります

消費税廃止、当面5%減税を

御崎小、淳心中・高卒、白鴎大学法学部卒、同大学院終了、元あおぞら保育園勤務
市議会議員1期、党西播地区委員、党市委員長、本水尾町在住

～子育て世代の声を市政に～

子供たちのために
未来に続くまちづくりを 目指して

プロフィール
- 昭和45年生まれ
- 慶応義塾大学総合政策学部卒業
- 熊本県職員
- 熊本県庁退職。長崎県五島列島で島の観光まちづくりに携わる
- 赤穂観光協会
- 令和3年～ 赤穂市議会議員
- 妻と3人の子供の5人家族
  現在、11歳、17歳の子育て中
- 趣味：空手、フルート演奏

安田 さとし

子ども・子育て支援
- 子ども達が夢を育み、挑戦し続けることのできる教育環境の整備
- 学校に行きづらい子ども達への支援の充実
- 子育てを社会全体で支えあうための環境づくり
- 子育てにかかる経済的負担の軽減

未来に続くまちづくり
- 赤穂市民病院をはじめとした地域医療の確保
- 障がいを持った方々や高齢者の方々が暮らしやすい生活支援の充実
- 災害に強いまちづくりや災害時の支援体制の充実

活力ある、強い赤穂の実現！

『少子化対策は最大の高齢者福祉』

子どもが減り、若者や子育て世帯が減少すると、人材や消費が減り、今ある商店やスーパー、病院、交通機関など生活に必要な施設や機能、サービスが維持できず『高齢者』の生活に支障をきたします。
安心して生む育てられる支援・環境づくりに全力で取り組んでまいります。

中谷行夫が力を注ぐ政策 **スピードと実行力！**

- ◆保育所の待機児童と育休退園の解消
- ◆核家族化した中での出産、子育て支援の環境づくり
- ◆若者の出会いの場と結婚支援、定住できる雇用環境の促進
- ◆高齢者、障がい者目線のきめ細かい福祉サービスの充実
- ◆高齢者の通院、買い物などに必要な移動手段の確保と支援体制
- ◆自然災害から尊い生命・財産を守る防災・減災対策の推進
- ◆地域団体・ボランティア活動を支援し、地域力によるまちづくり

プロフィール
1957年生まれ 松原町に在住
相生産業高等学校卒業
民間会社を経て赤穂市役所に勤務
令和3年4月より赤穂市議会議員
◎防災士 ◎赤十字救急法救急員

【主な経歴】
尾崎幼稚園・小学校PTA会長
相生産業高等学校PTA会長
松原町自治会副会長
消防団第6分団副分団長

【主な現在の活動】
赤穂八幡宮総代・世話人会
赤穂防災士の会副会長
手作り文化伝承の会理事
子ども食堂「ぱずる」

中谷行夫（ゆきお）

未来をみすえ、ともにつながる、行動する

若さと行動力で、赤穂のためにあなたと走る！

日々の活動は SNS で発信中▶ Instagram

▶赤穂のために考えること
1. とがったまちに ～赤穂の強みを活かす～
2. 働くひとが元気なまちに
3. みんなが学び、力を発揮できるまちに
4. 人の命が当たり前に大切にされるまちに
5. 行政の仕組みを変える
6. 議会の枠を超えて

facebook

私が4年間で提言・実現した50の取組みは公式HPへ 公式HP

荒木ゆき（あらき） 無所属 39歳

プロフィール▶1985年京都府宇治市生まれ／京都市立堀川高校卒業／都大学文学部卒業／京都大学大学院文学研究科歴史文化学専攻考古学専修中退／赤穂市役所勤務ののち、市内民間企業（観光業）に就職。2021年から赤穂市議会議員（1期）。家族は夫と長男（中3）、長女（小6）と保護猫2匹。大町在住。

年齢、性別、抱える課題は様々でも、みんながいきいきと暮らせるやさしいまちにしたい。まち自体に活気が出る循環をつくりたい。そのために「できない」ではなく「できる方法を一緒に考えたい」。その想いを貫いて、4年間活動を続けてきました。
子育て世代の視点、市内外の多くの人とつながってきた視点を議員活動に活かしてきました。日常の「赤穂市がこうなったらもっといいのに！」の声を着実に市政に届け、実現していきます。

活力ある 住みよい赤穂市へ

すべての世代に光をあてる

3つの施策目標をアップデート

榊ゆうた 34歳

住所 赤穂市上仮屋南二五三一

榊ゆうたの略歴
- 平成二五年三月 桃山学院大学法学部法律学科卒業
- 令和二年三月 兵庫県立大学大学院修士課程修了
- 平成二五年四月 兵庫県社会福祉事業団 赤穂精華園勤務
- 平成二六年八月 NPO法人 ワーキングスにしはりま勤務
- 令和三年四月 赤穂市議会議員二期目当選
- 赤穂市監査委員
- 民生生活常任委員会委員長（現在）

育てる 更なる子育て、教育環境の充実を目指します

働く 安定した雇用の確保・充実を目指します

暮らし 安心で健康な暮らしを守ります

榊ゆうた 総決起集会（個人演説会）
日時 4月4日（金）午後7：00～
場所 上仮屋公会堂
ご近所、知人などをお誘いあわせのうえ 多数ご参加下さい

どなたにも 財政は 施策・成果は 誠実 堅実 着実

今！必要な議員となるために

～明日の赤穂をあなたと創る～
- ★市民の声を聴きます、活かします！
- ★子ども・子育て支援充実可決のお知らせ
  高校生（通院も）までの医療費無償化と所得制限の撤廃！ 育休退園制度廃止！
  国費による給食費の無償化（2・3学期）
- ★企業誘致・既存産業の拡大支援、雇用・交流・関係人口増加で人口減少の抑制
- ★赤穂市民病院のあり方・経営の改革
- ★将来の環境を見据え、管理型産業廃棄物最終処分場建設絶対反対・阻止
- ★議会のデジタル化、政策提言の推進

いえいり ときはる 家入時治（70歳）

職業 無職
公職歴 赤穂市議会議員5期、議長2年、副議長、各委員長等歴任
元連合西播地域協議会・赤穂地区連絡会々長
現中洲自治会相談役、赤穂野球少年団顧問
推薦団体 連合兵庫・連合兵庫西部地域協議会・赤穂分会
電機連合兵庫地方協議会、兵庫県教職員組合他

人にやさしい いのち輝くまち赤穂！！

みなさまと共にめざします

小さな声、心の声を政策実現のエネルギーに換え若者から高齢者まで「赤穂で生まれ赤穂で生きて良かった」と実感できる市政をめざします。

- ○支え合う温かなまちに
- ○明るく希望あふれる元気なまちに
- ○こころ豊かな人間教育のまちに
- ○防災・減災で安全安心なまちに

プロフィール
生年月日 1959年 鹿児島県生まれ
学歴 1977年 兵庫県立相生産業高等学校卒業
2001年 相生市看護専門学校卒業
職歴 1996年～2021年 赤穂仁泉病院 資格 看護師・防災士

公式ライン

南条ちづこ（なんじょう） 公明党公認（66歳）

この選挙公報は候補者から提出された原稿を写真にとってそのまま印刷したものです。

令和7年
4月6日執行

赤穂市議会議員選挙公報

発行者
赤穂市選挙管理委員会

あなたの大切な一票が 明日の赤穂を創る

投票日

4月6日（日）

投票時間は
午前7時から午後8時まで

みんなそろって投票しましょう

大事な投票、忘れずに！

令和7年
4月6日執行

赤穂市議会議員選挙公報

発行者
赤穂市選挙管理委員会

やる気　元気　松ざき！

松ざき　昭彦（まつざき あきひこ）

私がめざす活気ある赤穂

1 すべての人が住みやすい赤穂
- ○地域医療の確保
- ○高齢者、介護者や障害のある人の環境整備

2 子育てしやすい赤穂
- ○子育て支援策の拡充
- ○相談しやすい窓口

3 スポーツ・文化を楽しめる赤穂
- ○公共施設の整備促進
- ○地域活動の活性化

笑顔で　誠実に　ひた向きに
皆さまの声を市政に活かします！

松崎昭彦プロフィール　1970年1月生まれ　妻・子ども5人
学歴　赤穂西小学校　赤穂西中学校卒業
相生産業高等学校機械科卒業
専門学校トヨタ名古屋自動車大学校卒業
職歴　トヨタカローラ姫路㈱　約28年間勤務
特別養護老人ホーム玄武会ヒルズ　約6年間勤務
主な役歴と役職
赤穂西小学校PTA会長（父親クラブ立ち上げ）
赤穂西中学校PTA会長
赤穂市体育協会理事（剣道）
赤穂西剣道少年団団長

安心と希望のまち　赤穂を!!

前川ひろふみ（まえかわ）（63歳）
公明党公認

皆さまとともにめざします

人口減少・少子高齢化による様々な課題に直面しています。全ての人が安心して希望を持てる赤穂を築くため、「小さな声を聴く力」を発揮し、政策を実現してまいります

◎誰一人置き去りにしない地域共生社会の構築
◎安心して子どもを産み育てられるまち
◎健康で生きがいと希望をもって暮らせる安心と安全のまち
◎命と暮らしを守る防災・減災のまち
◎活力ある地域づくりと地域産業の振興による移住・定住促進

ホームページ

経歴

昭和36年5月	中広生まれ　赤穂小・中学校卒業
昭和55年3月	相生産業高等学校　卒業
昭和55年4月	三菱電機株式会社　入社
平成17年1月	三菱電機株式会社　退職
平成17年4月	赤穂市議会議員当選　現在5期

赤穂を前に！住民目線で改革実行！

山野たかし（やまの）**50歳**

赤穂市をゆがめている大きな課題をいつまで先送りにしてはなりません。数年後には予算が組めない程悪化した財政状況の今、市民病院の赤字問題、使用料手数料の見直しなど市民に嫌われるものであっても、そこから目をそむけてばかりでは、赤穂市の未来が拓けるはずがないのです。
まずは財政健全化、本当に必要なところへ予算が届くように！！

0住民だけに負担転嫁しません、まず議員としてスジを通します！

・4年間「政務活動費」全額返還！　全議員で私だけ!!

年額約26万円を全額返還！それでも議会報告を出したり、政策勉強会へ参加したり、充分議員活動はできるんです！返還額はみなさんのために！

・議員報酬値上げ、3年連続ボーナスアップには反対！

厳しい財政状況であるからこそ、住民満足度を高める取組みを優先すべき。上げるなとは言いません、でも議員報酬の値上げなんて一番最後でしょ！

情報公開、活動報告、プロフィールはこちら　🔍 山野たかし

だれもが明るく幸せに、
夢と希望のある住みよいまち、赤穂を目指す

子育て支援・学ぶ環境の活性化
- ▸教育関連経験者などを活かした、子育て支援の充実
- ▸アフタースクールの充実に取り組む

福祉対策の推進
- ▸高齢者・障がい者にやさしいまちづくり
- ▸福祉施設の整備・充実に積極的に取り組む

災害に強いまちづくりの推進
- ▸地震・津波・高潮等の災害に対し、緊急度に応じて計画的に対策を提案

観光事業の強化
- ▸義士の町赤穂を市外・県外に積極的にPR
- ▸年間を通して観光客が訪れる自玉事業の提案

誠実な行動と実行力　住み続けたいまち赤穂へ

どえん孝昌（たかまさ）

プロフィール
- ▸昭和33年 御崎に生まれる
- 赤穂市立御崎小学校 卒業
- ▸赤穂市立赤穂東中学校 卒業
- ▸兵庫県立相生産業高等学校 機械科 卒業
- ▸松下電器産業株式会社
- （現パナソニック）25年勤務
- （組合活動10年従事　永年活動表彰受賞）
- ▸平成25年 赤穂市議会議員選挙 初当選
- （以降 連続当選）

令和7年
4月6日執行

赤穂市議会議員選挙公報

発行者
赤穂市選挙管理委員会

行動力・突破力で赤穂市を変える！

井田さとし（いだ）（六十二歳）
聞いて考え、学んで行動する

1. **安心して子育てできる環境づくり**
   通学路の安全確保のための、通学時の見守りの実施 他
2. **交通弱者が生活しやすい町づくり**
   公共交通への利用の促進とPR 他
3. **赤穂の魅力を活かす観光都市づくり**
   特産品のPR活動（牡蠣、塩味饅頭、のり、ミカン）他
4. **自然災害に強いまちづくり**
   個々の命を守るための自助の促進 他

元フリーダイビング
日本代表監督

即日行動　あなたの声を届ける！

すがはらまき

菅原 真樹（すがはら まき）
プロフィール

即日動く
この街の小さな声も拾い上げ、まっすぐ市政に!!

市政見える化と説明責任の徹底

住民目線で動く
日常生活での不安を早期解消!!

1963　西宮市甲子園生まれ
大阪芸術大学音楽学科声楽専攻卒業
1987　世界的潜水教育団体NAUI ITCコースに合格し、認定インストラクター資格取得。
外航ラッ鯛客船「Oceanic Grace」に日本人初クルーズディレクターとして勤務。
1994　ダイビングサービス「ラ・グレイス・デ・コナ」をハワイへ移住し、起業。
2002年、フリーダイビング世界選手権で日本代表チーム監督を務めアジア初の女子団体銀、男子団体銅メダル獲得に貢献。
全国の幼稚園、小学校への訪問授業活動をスタート。
豪雨地域に通い続け、市民やさ供達と漂流ゴミを拾う活動を続けている。
2020　未来に地球環境を守り次世代に伝えるNPO法人「BRIGHT HONUA JAPAN」を設立。（兵庫県登録）

You Tube　インスタグラム　ホームページ

赤穂が大好き！
sugahara-maki.com

#赤穂にアロハ

環動の会

しがらみの根絶！市民第一の公正な市政へ
経験を力に、環動する改革で市民サービス向上！

山谷まさよし（新人）（56歳）

1.既得権益・しがらみ・ハコモノの根絶
- ☑市民病院等への市費のムダを削減し財政健全化!
- ☑ハコモノ行政を改め、市民優先の街へ
- ☑行政改革（長年のうみを徹底排除!）

2.安心できる暮らし（医療・防災）
- ☑市民病院の経営を見直し、医療の質と安定化を確保
- ☑千種川の洪水対策を強化（堤防、遊水地、情報発信など）
- ☑インフラ・ライフラインの耐震化で災害に強い街へ

3.若者流出対策（結婚・子育て・雇用支援）
- ☑婚活支援・住宅補助・出産費無償化
- ☑延長・土曜午後・病児保育の充実、働きやすい環境整備
- ☑公共施設・海浜公園駐車場の無料化で子育て支援
- ☑IT・企業誘致や起業支援で若者の雇用を創出
- ☑赤穂市内就職で奨学金返済を補助

4.住宅・移住支援（住み続けたくなる街へ）
- ☑家賃補助や空き家活用で移住・定住を促進
- ☑お試し移住住宅の整備で移住希望者を支援
- ☑Uターン・Iターン就職を支援し、定住を後押し
- ☑交通環境を整備し、電車・バスの利用便性を向上

赤穂市出身・在住
元・赤穂市役所勤務
1968年生まれ　赤穂西小・中、赤穂高、国士舘大卒業
赤穂市役所勤続33年　［家族］妻、長男、長女

5年後10年後その先の心豊かな未来へ向かって

柳田ともき（やなぎた）
四十五歳　無所属　新

ボランティア活動（赤穂塩まつり）小学校で朝の防犯、安全に取りくみ今年で4年目になり、色々な事に携わらせて頂き、色々な声を聞き、気付き赤穂市をさらに活気溢れる町へ、移り住みたくなる町をめざし声を聞き、動き、市民の皆様と共に作って行く事で様々な相乗効果を生みだし5年後10年後、その先の未来へ向かって頑張っていきたい所存です。

1 観光活性化
2 少子化問題
3 人口減少対策

【略歴】
柳田工業（代表）　赤穂塩まつり（会長）

斎藤知事を全力で応援します！

※さいとうまさしは斎藤知事の経歴ではありません。

子どもたちの安全を守りたい！

さいとう まさし（NHKから国民を守る党公認）**48歳**

私には赤穂市内の中学校に通う息子がおります。その息子が不幸にも部活動中に事故に遭い、半年以上経った今も治療を続けている状況です。事故が起きてしまった事実に対してもそうですが、その後の学校の対応や説明に不信感を抱き、安全対策に対する考えの甘さに不安を覚え、私たち親子のような不幸な目に遭う人をこれ以上増やしてはいけないという強い思いから立ち上がりました。
現在私は製造工場の安全管理を担当しているため、個人の常識に任せた裁量有る基準ではなく、明確なルールと危険を回避できる仕組み作りが安全対策には重要であることを実感しています。この素敵な赤穂市の地で育つ子供たちが安全に成長できるために、私の知識と経験を役立てたいと思っています。学校の安全性の向上、金融教育の充実、正直者が馬鹿を見ない世の中の実現のために邁進して参りますので【さいとう まさし】へ投票いただきますようお願い申し上げます。

NHK党は世の中の理不尽と闘います

NHK受信料は国民の義務ではありません。納得していなければ、【契約して不払い】してください。インターネットは玉石混合ですが、テレビがひた隠しにしている真実もあります。NHK党は新聞やテレビといったオールドメディアの暴走を許さず、オールドメディアによる被害者を守るために闘い続けます。

NHK党コールセンター（受付時間：平日10時～18時）
03-3696-0750

緊がりにくい場合は候補者さいとうまさし直通携帯電話までお電話ください 090-9848-7203　✉sarusarusaru.n@gmail.com

元気な赤穂を次世代に！

木下ひでおみ

本気で考え本気で動く！未来のための木下ひでおみ

5つの重点政策！
- ◇観光の振興
- ◇子育て環境の整備
- ◇ご高齢者にやさしいまちづくり
- ◇農業政策の整備
- ◇道の駅の建設

１０年後２０年後の赤穂を共に考えながら、皆が笑顔になれるまちづくりを目指しませんか。

◇木下ひでおみ経歴◇

昭和３９年	福岡市にて出生
昭和５８年	就職のため初めて赤穂へ
平成１５年	尾崎小学校初代おやじの会会長
平成１７年	尾崎サッカー少年団保護者会会長
平成１９年	赤穂八幡宮神行式長刀拝すり
平成２０年	清水町自治会会計
平成２０年	たつのＦＣ保護者会副会長
平成２８年	清水町自治会副会長
令和　４年	清水町自治会顧問

赤穂市を必ず変えます

たぶち和彦（73歳）
市議会議員候補　無所属

経歴

生年月日	昭和26年10月29日（73歳）
職歴	赤穂市立有年中学校卒業
学歴	兵庫県立上郡高校卒業
推薦団体	元赤穂市民病院職員（臨床検査技師）
	神戸常盤短大学衛生学科卒業
	西有年自治会・東有年自治会・はりま台自治会

私の取組み

西有年産業廃棄物最終処分場建設に反対！

●災害から赤穂市を守る
河川整備（千種川・加里屋川の整備促進）
幹線道路整備（高取峠トンネル・国道2号4車線・高雄有年横尾線2車線化、赤穂佐伯線早期完了）

●人口減少対策
工業団地造成と企業誘致（雇用の創出）
社会保障関係費等の確保（だれもが住みよいまちづくり）

●地域医療
官民連携による地域医療確保と市民病院のあり方

●市街化調整区域の課題
農地の集約化、農業者支援と耕作放棄地対策
高齢化による農業施設（池・用水路・畔など）の管理対策
農地転用による土地利用

●観光のまち赤穂
「義士のまち赤穂」として集客性のある「まちづくり」
はなび大会の実施
地域の観光資源を活かした活動と支援

●産廃処分場
赤穂市に必要な施設なのか

議論せねばならないことがある。

ひょう敏雄（としお）（六十七才）

一所懸命

●子育てや介護への支援
●市民病院
●水道・下水道などインフラの更新
●空き家問題
●高取峠の安全
●産業廃棄物最終処分場建設計画
●NHK大河ドラマ誘致
●平和への取り組み
●ふるさとと納税のさらなる拡充
●新田地区の土地利用
●JR有年駅・坂越駅を中心とした新しいまちづくり
●農業や産業の振興
●交通弱者への対応　など

【略歴】
赤穂高校卒　神奈川大学経済学部卒
元JA兵庫西職員
赤穂市議会議員（平成17年～5期連続当選）
この間、議長、副議長、議会運営委員長、民生生活委員長、建設水道委員長、決算特別委員長など務める
赤穂市監査委員・赤穂市農業委員を経験
赤穂市遺族会理事

この選挙公報は候補者から提出された原稿を写真にとってそのまま印刷したものです。
この選挙公報は候補者から提出された原稿を写真にとってそのまま印刷したものです。